

令和3年5月7日（金）

山本一太群馬県知事

定例記者会見

本日の主な項目

○**県営ワクチン接種センター（仮称）**

○**豚熱 DXによる地域課題解決**

○**貧困等困難を抱える女性への支援**

県営ワクチン接種センター設置の目的

1 地域の補完

高齢者接種

7月末までに完了

2 接種の加速化

全県民の接種

11月末までに完了

3 円滑な接種

モデルナ製ワクチン使用により、
ファイザー製との混在避け、円滑な接種

※ 並行して、市町村における接種体制の増強も必要不可欠

県営ワクチン接種センターの概要

前倒し

開設時期

6月中 ▶ **6月初旬** 開設

設置場所

まず **東毛地域** で調整中

施設規模

1日 **1,000回接種** から開始

県営ワクチン接種センター設置に向けた取組

▶ 人員の確保

医師会とも
連携!!

検
討

- ・ 県立病院医療スタッフ
- ・ 潜在看護師
- ・ 民間人材派遣業者 などの活用

▶ 予約体制

検
討

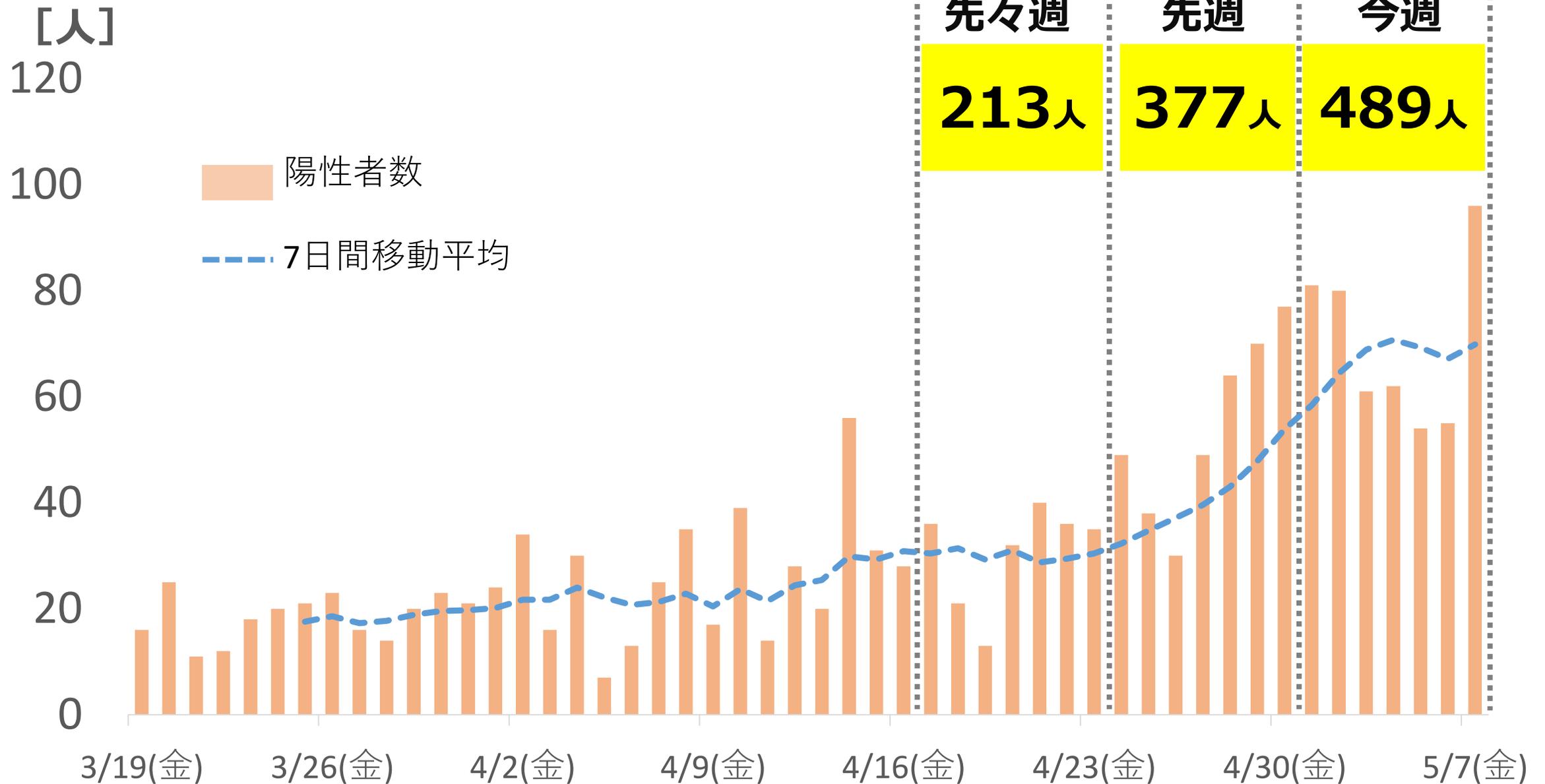
- ・ 予約重複回避
- ・ 円滑な予約のためのデジタル技術対応 など

河野大臣への要望

▶ 5月6日実施【主な要望事項】

- モデルナ製ワクチンの**早期、安定供給**
- モデルナ製ワクチンの**副反応への対応**
- 接種の**優先順位について柔軟な運用**
- **職場や学校での接種の推進**

新規感染者数の推移



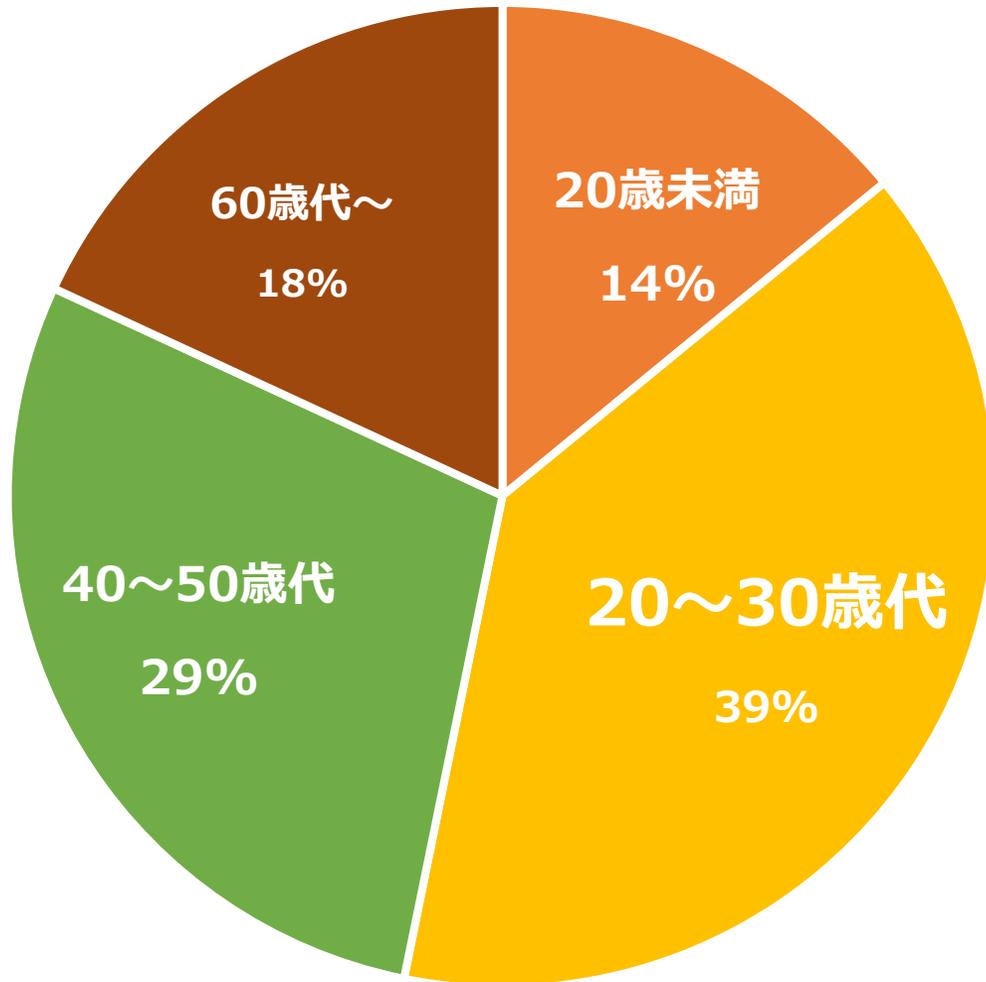
警戒度移行の判断基準 <客観的な数値：感染状況>

項目		基準の内容		現在値 (5/6)	前回値 (4/27)	前々回値 (4/21)
1 感染状況	(1)新規感染者数	1日平均	20人	<u>67.1</u> 人 [↗]	39.6人	28.7人
	(2)経路不明の感染者数	全体に占める割合	50%	<u>35.5</u> % [↘]	46.2%	46.8%
	(3)検査の陽性率	平均	7%	<u>19.3</u> % [↗]	7.0%	4.5%

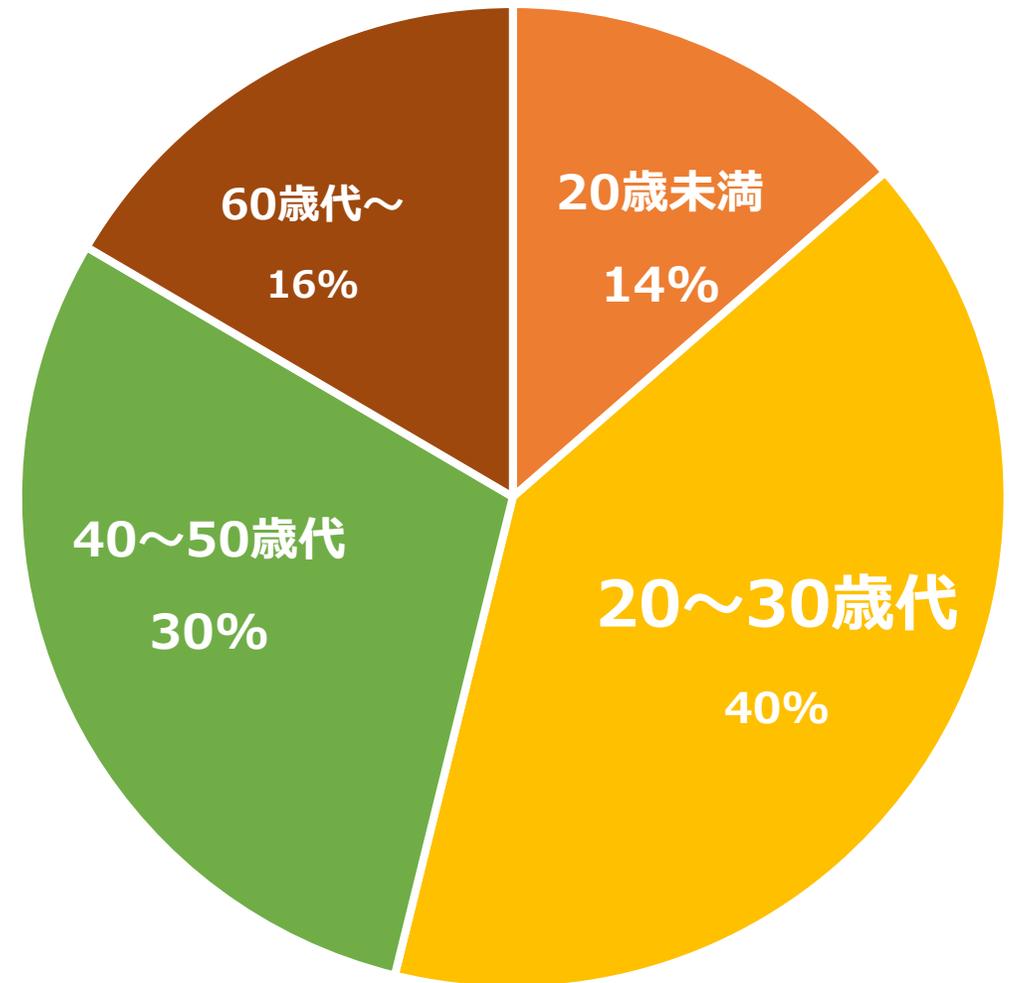
※各判断基準は、現状の医療提供体制を逼迫させないことを基にしているため、今後の体制整備の進展に合わせ、基準も変動します。
 ※(1)～(3)は1週間の移動平均。新規感染者は、公表ベースです。

新規感染者の状況（年代別）

1週間（4/30～5/6 470人）

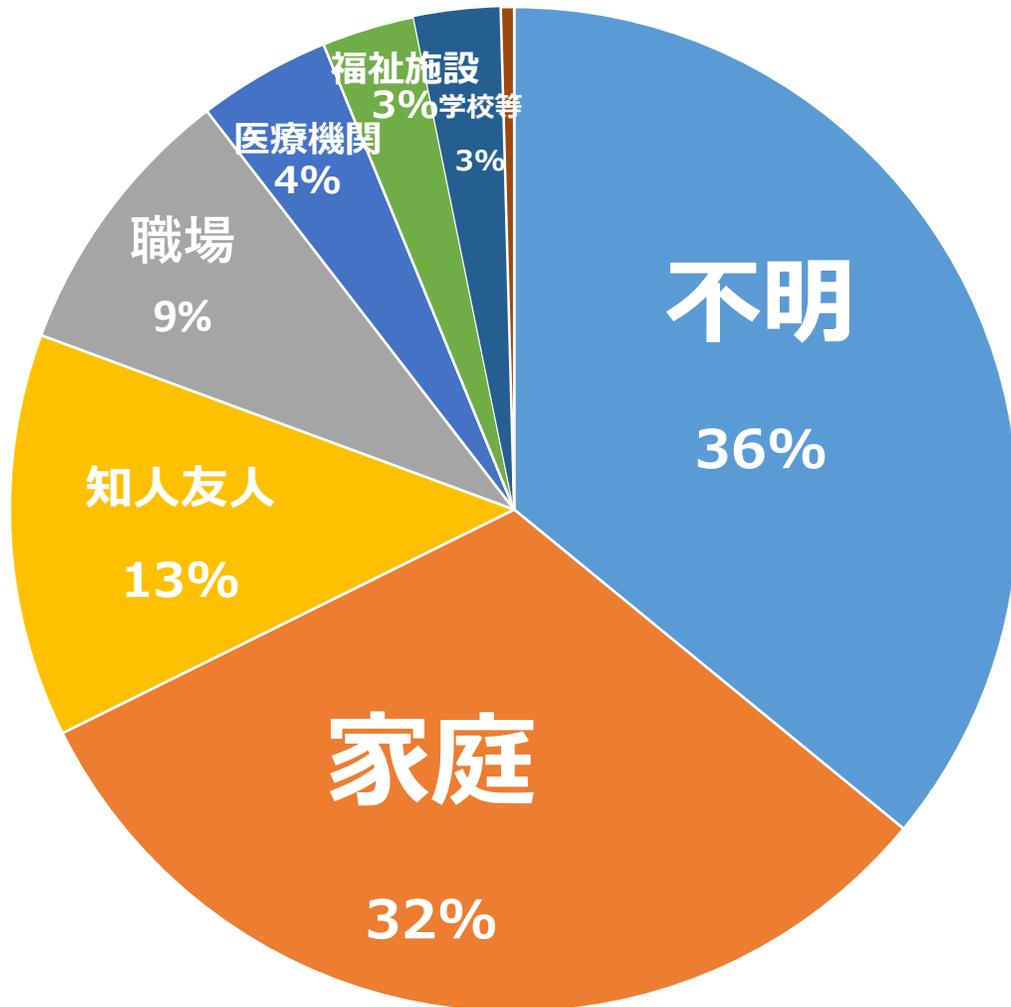


【参考】 1か月（4/7～5/6 1276人）

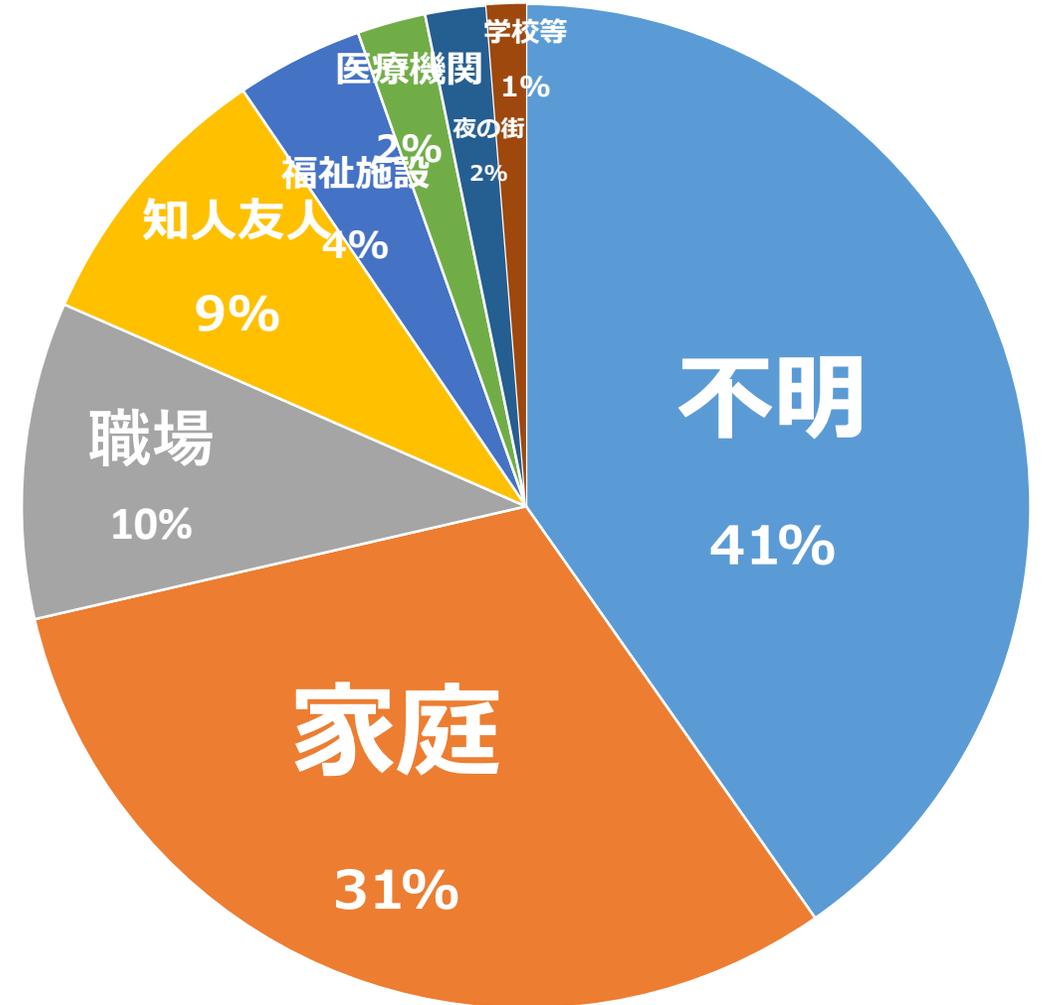


新規感染者の状況（推定感染経路別）

1週間（4/30～5/6 470人）



【参考】1か月（4/7～5/6 1276人）



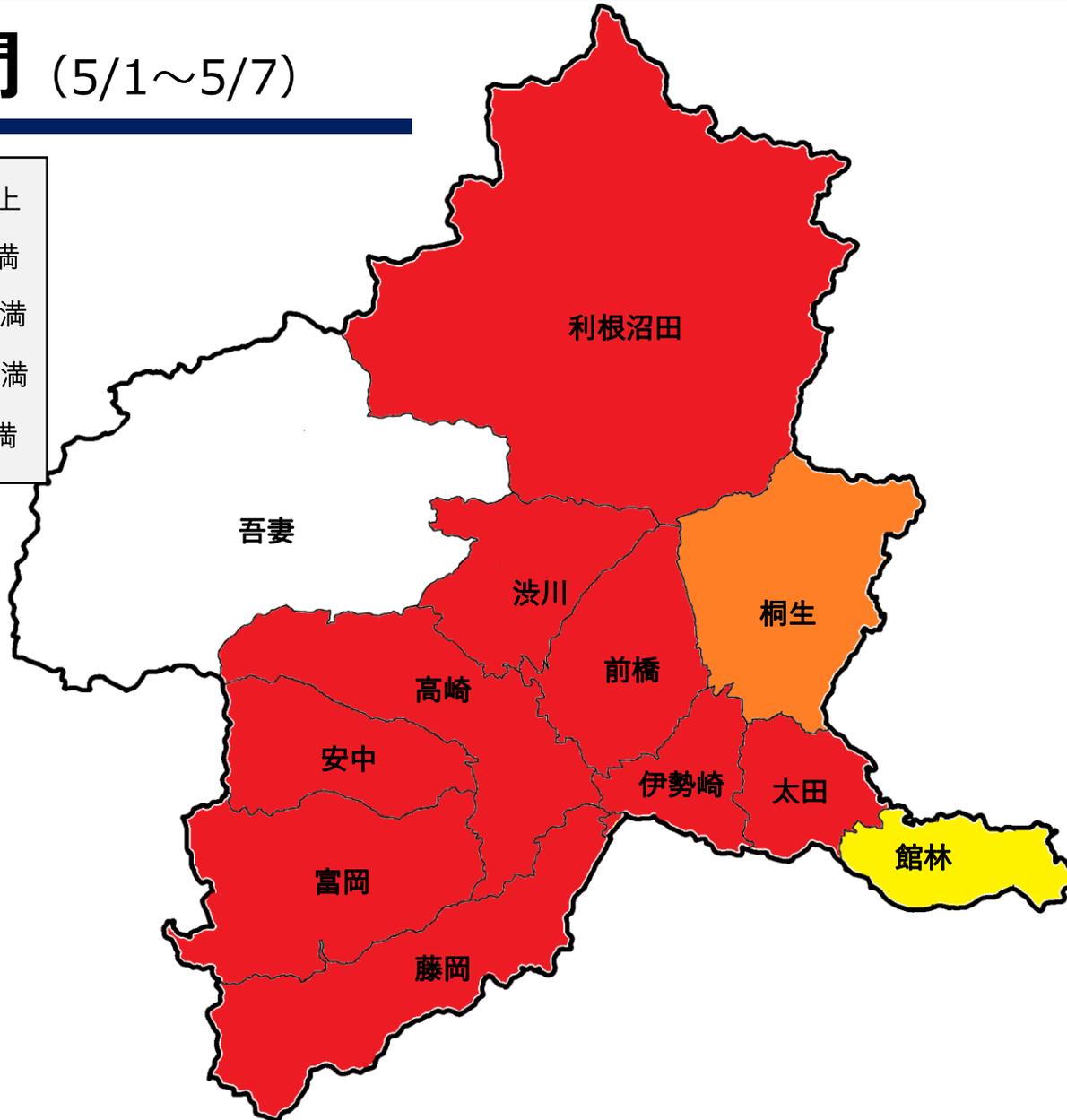
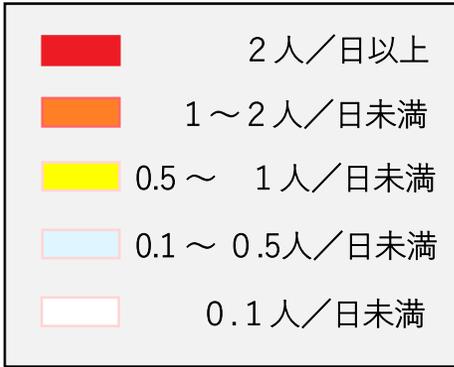
警戒度移行の判断基準 <客観的な数値：医療提供体制>

項目		基準の内容		現在値 (5/6)	前回値 (4/27)	前々回値 (4/21)
2 医療 提供 体制	(1)重症例への 診療体制	①人工呼吸器使用 (74台中)	1 / 2 (38台)	<u>8</u> 台 [↗]	<u>2</u> 台	<u>4</u> 台
		②うちECMO使用 (12台中)	1 / 3 (5台)	<u>1</u> 台 [→]	<u>1</u> 台	<u>1</u> 台
	(2)病床の稼働率	感染者用 確保病床の稼働率 (422床中)	警戒度4 70%以上 警戒度3 40%以上 警戒度2 15%以上 警戒度1 15%未満	<u>49.5</u> % [↗]	<u>30.3</u> %	<u>30.3</u> %
参 考	宿泊療養施設の 稼働状況	軽症者用 宿泊療養施設の 入居者数 (938室中)	—	<u>285</u> 人 [↗]	<u>155</u> 人	<u>122</u> 人

※各判断基準は、現状の医療提供体制を逼迫させないことを基にしているため、今後の体制整備の進展に合わせ、基準も変動します。

【保健所管内別】10万人当たりの新規感染者数

直近1週間 (5/1~5/7)



保健所名 (管轄)	新規感染者
利根沼田保健所管内 (沼田市・利根郡)	7.6人/日
伊勢崎保健所管内 (伊勢崎市・佐波郡)	5.5人/日
富岡保健所管内 (富岡市・甘楽郡)	5.0人/日
高崎市保健所管内 (高崎市)	4.9人/日
安中保健所管内 (安中市)	4.4人/日
前橋市保健所管内 (前橋市)	3.7人/日
太田保健所管内 (太田市)	2.6人/日
渋川保健所管内 (渋川市・北群馬郡)	2.3人/日
藤岡保健所管内 (藤岡市・多野郡)	2.1人/日
桐生保健所管内 (桐生市・みどり市)	1.3人/日
館林保健所管内 (館林市・邑楽郡)	0.8人/日
吾妻保健所管内 (吾妻郡)	0.0人/日

前週と比較した県内主要スポットの人流分析

4/29~5/3

出典：KDDI Location Analyzer（auスマートフォンユーザーのうち同意を得たユーザーを対象に、個人を特定できない処理を施して集計）

JR高崎駅周辺

+12.5%

(県内居住者)

+5.6%

(県外居住者)

+29.0%

草津温泉周辺

+9.5%

(県内居住者)

-8.0%

(県外居住者)

+27.3%

伊香保温泉周辺

+25.9%

(県内居住者)

-14.6%

(県外居住者)

+80.5%

※ 2021.4.29（木・祝）～5.3（月・祝）の5日間の1日平均人口を前週の4.24（土）～4.25（日）の2日間の1日平均人口と比較

感染拡大を防ぐために

強い危機感を持って、改めて

感染防止対策の徹底を!!

3 密
回避

手 指
消 毒

マスク
着用

5つの
場面回避

会食等

- ◆ 少人数&短時間（普段から一緒にいる人と）
- ◆ 会話時のマスク着用を忘れずに！

4月2日の豚熱発生を踏まえた緊急対策

緊急対策

I

飼養衛生管理基準の遵守徹底

緊急対策

II

野生イノシシ緊急対策

緊急対策

III

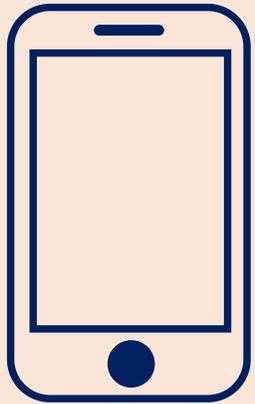
効果的なワクチン接種

「飼養衛生管理基準自己点検アプリ」の導入

5月下旬から

養豚農家に試験導入

養豚農家



✓ スマホ等で
自己点検

改善活動の促進

入力データ
自動送信

県（家畜保健衛生所）



✓ 報告結果の
集計・活用

現場指導の強化

▶ 飼養衛生管理基準の遵守レベル向上

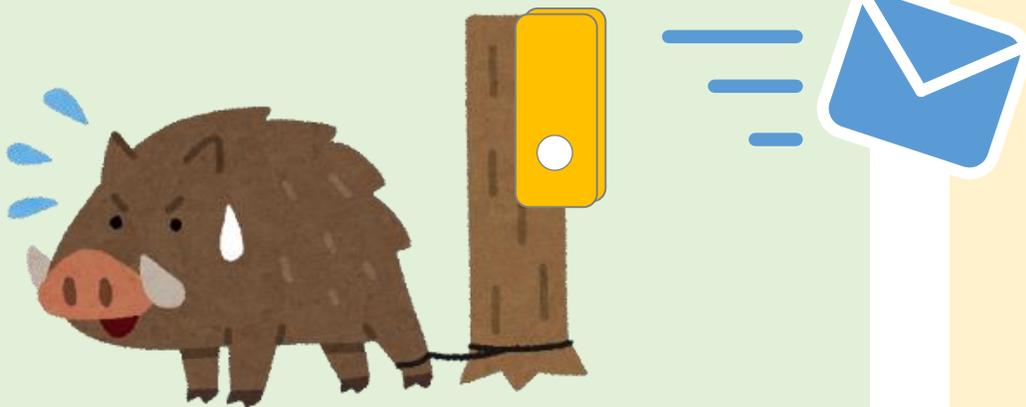
IoTを活用した野生イノシシ捕獲システム

有害捕獲で実証導入

7月以降順次

林業試験場で
開発中

IoTを活用した通報機器を
装着したくくりわな



捕獲従事者

自宅にいても捕獲通知を受信



見回り労力の負担軽減

▶ 効率的な捕獲方法による捕獲頭数の増加

野生イノシシ捕獲の担い手確保・育成対策

免許取得者の増加



目的 狩猟免許取得者の確保

- 対策**
- ①狩猟の魅力発信
 - ②学生への働きかけ

出猟者の増加



目的 実際に狩猟に出る人の育成

- 対策**
- ①講習会・免許試験の拡充
 - ②狩猟報告のDX化

貧困等 困難を抱える女性への支援

取組 1

困難を抱える女性への支援体制強化

- ・ 生理用品の配布をきっかけに**必要な支援機関へ誘導**
- ・ **アウトリーチ型相談支援事業**の検討

貧困等 困難を抱える女性への支援

取組 2

全国初

県有施設での生理用品無償提供

5月から
モデル的
に実施

県立高校・大学・男女共同参画センターにて配布

▶ 他の県有施設への拡充も検討